



武雄市立西川登小学校 『校訓』 ただしく・やさしく・たくましく

学校だより **西っ子**

6号 令和8年5月20日  
文責：校長 大宅 恒文

人とかかわりを大切にしながら よく遊びよく学ぶ子 ~みんなで広げよう 西っ子の「わ」~

## 地域の皆さん ありがとうございます

### 花まるタイム

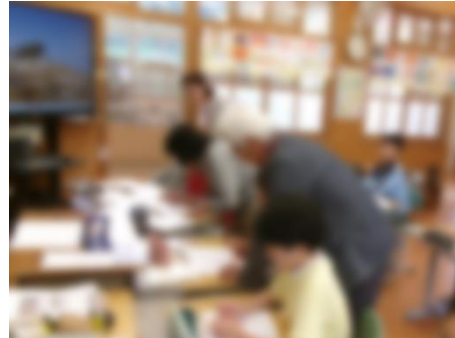
5月12日(火)より地域の方々に入っただく「花まるタイム」がスタートしました。これまで2回、地域の方に来ていただきましたが、それぞれ20名近くの方が子どもたちの活動を見ていただき、書き終わったときには花まるをつけてくださいました。

声を張り上げて音読をしたり、集中して問題を解いている姿を見守っていただいたりする眼差しはとても温かく、いつも西っ子のサポーターでいてくださることのありがたさを感じています。また、大きな花まるをつけてもらった子どもたちも自然と笑顔がこぼれ、うれしそうです。

7月までの間に地域の方にご参加いただくのは、8回ほどを予定しています。主に火曜または木曜です。これからも、ご支援のほど、よろしく願いいたします。

ただしく やさしく たくましく  
人とかかわりを大切にしながら  
よく遊び よく学ぶ子

~みんなで広げよう 西っ子の「わ」~



### 読み語り

今年度も6名の方に、読み語りボランティアとして来ていただくようお願いしています。読んでもらっている紙芝居や絵本を食い入るように見つめたり内容に自然につぶやいてみたり、物語の世界に没頭している子どもたちの様子が見られました。読み読みの時間をみんな大好きのようです。ありがとうございます。



## 1, 2年生の学校探検

14日(木)1, 2年生が生活科で学校探検を行いました。2年生が、1年生に学校内の教室を案内する学習です。2年生は、事前に学校内の教室を見て回り先生方に聞き取りをして、説明するための原稿の作成やリハーサルを行って本番を迎えています。校長室にも来てくれて上手に説明をしていましたよ。学校内のあらゆる教室を、優しく1年生を案内してくれていました。お兄さんお姉さんとして、レベルアップできたようです。1年生も楽しそうでした。



## 不審者避難訓練

学校には、自然災害、火災、生活事故、食中毒等々は、想定すべき危機管理事案が数多くございます。

そのなかでも不審者対応は、特に様々な状況を想定して備えておく必要があります。14日(木)は、不審者が学校に侵入したことを想定した避難訓練を行いました。事前説明で担当からは、避難場所の確認、避難時に意識することなどの説明を行いました。避難時の合言葉は「おかしもち」(【お】おさない【か】かけない【し】しゃべらない【も】もどらない【ち】ちかづかない)。

駐在所の中島巡査部長に避難の様子を見ていただき、終わりにはお話をさせていただきました。「いかのおすし」という合言葉にそって行動することの必要性などを話していただいています。ご家庭でも是非、いざという時のために確認をしておいてください。「いかのおすし」は(【いか】いかない【の】乗らない【お】大声を出す【す】すぐにげる【し】知らせる)です。避難することに関しては、静かにスムーズにできていたと思います。“訓練は本番のように 本番は訓練のように”本番は、あってはいけないことですが、訓練はいざという時を想定して真剣に、万が一の有事の際には訓練を思い起こして冷静に対応することが必要です。命を守る、大切な学習ができました。



## AED講習会

学校の校内研修で全職員による「AED 研修会」を開催しました。武雄消防署より講師の先生をお招きして、胸骨圧迫の意義や方法を学びました。救急要請後、救急車到着まで、平均8分を要するといわれます。一方、心肺停止の状態であれば4分程度でも、脳へ酸素が行き届かない状態が続けば、命の危険はもちろん脳機能の低下が考えられるそうです。そのため、呼吸の確認できない傷病者を発見した場合は、すぐに胸骨圧迫の処置を施さなければなりません。交代をしながら8分間絶え間なく圧迫し続ける手順を経験したり、実際にグラウンドで不測の事態があった時に備え、どのような対応が必要かシュミレーションを行ったりして、共通理解を図りました。事故はないに越したことはありませんが、もしもに備えて適切な対応をとることができるように実践的な研修を行っています。

## 西っ子タイム

子どもたちの言葉の力を育むことを目的として、今年度から金曜日の朝の時間を使って「西っ子タイム」という言葉のトレーニングタイムを設定しました。5分程度の短い時間ですが、子どもたちの語彙を増やすことにつなげたいと考えています。活動内容は、①先生から出されるお題から連想する言葉を書き出していく【「赤」というお題なら、思いつく赤いものをたくさん書いていく】②友達と見せ合って自分が書けなかったものを書き足す③書き出した言葉から「マイベストワード」を選んで、文章を作成する。

自分だけでは思いつかなかった言葉を、友達と交流することで語彙を獲得し活用できる言葉を増やすことができると思っています。

